

日本にモノづくりを残していけるのか

経営トップによる講演会・工場見学会

これからのモノづくりと経営者への

2024/12/13(金)
トヨタ自動車株式会社
上郷工場

メッセージ2024 豊田 TOYOTA



モノづくり現場発信のDX ~買うDXから自ら作るDXへ~

講演・工場見学会
プログラム

08:45	新豊田駅 西側ロータリー 集合 ○ 08:30~ 受付開始 ○ トヨタ自動車株式会社 上郷工場 へ バス移動
10:00~10:05	開会・案内
10:05~11:05	<p>基調講演</p> <p>「モノづくり現場発信のDX ~買うDXから自ら作るDXへ~」</p> <p>トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブフェロー (公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 会長)</p> <p>河合 満 氏</p> 
11:05~12:05	<p>講演</p> <p>「トヨタ自動車 上郷・下山工場での DXの取組み」</p> <p>トヨタ自動車株式会社 上郷工場・下山工場 工場長</p> <p>斉藤 富久 氏</p> 
12:05~13:00	昼食(お弁当をご用意)
13:00~15:45	<p>DX実践工場見学 (休憩・移動時間を含む)</p> <p>トヨタ自動車 上郷工場におけるDX実践活動</p> <ul style="list-style-type: none"> 「人」・「情報」を集め高付加価値な働き方 コントロールセンター デジタルでの情報可視化 現場の3本柱のデジタル化 
15:45~16:30	<p>ディスカッション</p> <p>講演者と参加者との質疑応答・ディスカッション</p>
16:30	閉会 ○ バス乗車・新豊田駅解散(17:30頃解散予定)

※ プログラム・時間は、現時点の予定です。変更の際は、公式サイトなどでご案内いたします

これからのモノづくりと経営者へのメッセージ2024 豊田 公式サイト

< https://info-jipm.jp/event/koremono/tfom2024_toyota/ >



「モノづくり現場発信のDX ～買うDXから自ら作るDXへ～」

トヨタ自動車株式会社
エグゼクティブフェロー
公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会長



河合 満 氏

今、日本のモノづくりは、IoT・ICT・AI・DXの急速な導入・展開により大変革を迎えている。このうちDXの活用は、メーカーに頼るばかりでなく、現場の知恵とくふうを取り入れた、言わば「現場発信のDX」の取組みが見られるようになってきた。このDXに関わる現場の取組みから製造業の今をお話させていただく。

経 歴			
1966年 3月	トヨタ自動車工業株式会社 入社	2016年 6月	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 副会長
2005年 6月	トヨタ自動車株式会社 基幹職1級 本社工場製造部部長	2017年 4月	トヨタ自動車株式会社 執行役員 副社長
2007年 7月	トヨタ自動車株式会社 理事 本社工場製造部部長	2020年 4月	トヨタ自動車株式会社 執行役員 Chief Monodzukuri Officer 兼 Chief Human Resources Officer
2008年 1月	トヨタ自動車株式会社 理事 本社工場副工場長	2021年 1月	トヨタ自動車株式会社 Executive Fellow
2013年 1月	トヨタ自動車株式会社 技監	2022年 6月	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会長

講演

「トヨタ自動車 上郷・下山工場でのDXの取組み」

トヨタ自動車株式会社
上郷工場・下山工場 工場長



斉藤 富久 氏

21年からDX化に取り組んできたなかで色々な苦勞や課題があり、それをどう乗り越えて来たか？
また、現在の課題と今後どう進化しているのか？についてお話させていただく。

経 歴	
1976年 3月	トヨタ自動車工業株式会社(上郷工場第1機械部) 入社
2009年 1月	トヨタ自動車株式会社 第2エンジン製造部 課長
2013年 1月	トヨタ自動車株式会社 第1エンジン製造部 次長
2016年 1月	トヨタ自動車株式会社 第1エンジン製造部 部長
2018年 1月	トヨタ自動車株式会社 上郷工場 下山工場 工場長

現在、日本の製造業を取り巻く環境は、国内・外の多岐にわたる問題・課題と、それらが複雑化し、簡単には解決できない現状から、「日本にモノづくりを残していけるのか」という危機感が募っている。この日本の状況に対し、これまでさまざまな困難を乗り越え、日本の製造業の発展に貢献してきた実績ある経営者が、「従前の日本のモノづくりを振り返る」とともに、「現在の日本のモノづくりの問題・課題に対する考え方・展望」を語る



- ◆ 今回の企画では、目まぐるしい発展を遂げている、モノづくりにおけるデジタル・トランスフォーメーション(DX)に焦点を当てる
- ◆ モノづくり現場へのDX導入が重要視されるなか、「モノづくり現場発信のDX」など、現場自律型の取組みが進む。現場の知恵とくふうを取り入れた取組みは、他社との差別化を図ることや、人財育成・社内のノウハウ蓄積にも重要である
- ◆ トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブフェロー 河合 満 氏 (公益社団法人日本プラントメンテナンス協会会長)には、「モノづくり現場発信のDX」の考え方を基調講演としてご講演いただく
- ◆ 同社 上郷工場・下山工場 工場長 斉藤 富久 氏には、トヨタ自動車株式会社におけるDX実践事例をご紹介いただき、さらに、「上郷工場の見学」をとおして、具体的な取組みをより実感していただく
- ◆ 参加者と講演者のディスカッションを設け、参加者の交流を深めていただく企画となっている

トヨタ自動車 上郷工場におけるDX実践活動

- ◆ 本企画には、工場見学がございます
- ◆ 講演いただいた具体的な活動をはじめ、さまざまな取り組みを紹介いただく企画となっております

トヨタ自動車株式会社 上郷工場 概要

住 所	愛知県豊田市大成町1番地		
生産開始年月	1965年(昭和40年)9月	敷地面積	87万m ²
事業内容	エンジン製造		
生産品目	NZ(JPNタクシー、プロボックス等)、AR(アルファード等)、GR(センチュリー)、TR(ランクル等)、G16(GRヤリス)、M15(ヤリス等)、M20(RAV4等)、A25(RX、ハリアー等)		
生産実績	102万5,000基	従業員数	3,769人



※ 工場見学イメージ

デジタルでの情報可視化
現場の3本柱のデジタル化

- トヨタ自動車の全世界のユニット工場に展開されている「職場運営の3本柱活動(標準作業の徹底:人、加工点マネジメント:製品、自主保全:設備)+管理ボードとのセット運用」は、標準の職場運営の仕組みとして、全員参加での課題解決をとおして、現場力の向上を支えている
- 近年では、モノづくり現場発信のDXのひとつとして、「管理ボードと職場運営の3本柱」のデジタル化を進めている事例を紹介

「人」・「情報」を集め高付加価値な働き方
コントロールセンター

- DX推進の一つの事例として、品質チェックを設備データに置き換え、設備の兆候管理の自動化を進めている
- そして、部署間の連携による課題解決を円滑化するため、製造支援体制も見直している
- 両方の取組みの結果、各部署の「人財」と、各製造に関わる「データ(情報)」を集約することで高付加価値を実現する「コントロールセンター」が誕生した事例を紹介



◆ 集合場所・時間について

愛知環状鉄道「新豊田駅」西側 ロータリー
8時 45分 集合

- 受付時間は、8:30~8:45の間となります
- トヨタ自動車株式会社 上郷工場は、車での入構はできません。新豊田駅からの専用バスをご利用ください

◆ 工場見学時の服装について

- 帽子
- 長袖/長ズボン(スーツ可)
※ 半袖やスカートなど肌が露出する服装はご遠慮ください
- 安全靴
- 保護メガネ(オーバークラス)もしくは、メガネ

- 本イベント参加中は、喫煙できません。あらかじめご了承ください



◆お申込み方法

お申込みは、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会ホームページ内イベントサイトよりお申込みください

https://info-jipm.jp/event/koremono/tfom2024_toyota/



お申込みは、**2024年11月15日(金)** 締め切り

※ ただし、お申込み多数の場合は、締め切らせていただきますので、お早目のお申込みをお願いいたします

- お申込み窓口ご担当者、および参加者が「参加申込み規定」に同意したうえで、上記WEBサイトよりお申込みください。
※ FAXでのお申込みはできません
- お申込みの際は、お申込みWEBサイトに記載の注意事項の内容をよくご確認のうえお申込みください
- 開催日2週間前より、お申込み窓口ご担当者あてに請求書を送付(メール)いたします。2025年1月末日までに、請求書に記載の銀行口座にお振込みください。なお、振込に関わる手数料は貴社にてご負担ください
- キャンセル規定
開催当日～7日前の参加取消し：参加料全額
※ 2024年12月6日(金)よりキャンセル不可となります
※ キャンセル・変更は、以下URLよりお願いいたします。
<<https://info-jipm.jp/contact/>>
お問い合わせ> イベント申込み後のお問い合わせ

◆参加料(税込み)

会員価格※1	¥38,500-/名
一般価格	¥49,500-/名
TPM経営者懇話会会員※2	ご招待

会員以外の方は、
この機会にぜひ当会会員へのご入会をご検討ください

- 参加料には、昼食・テキスト(資料)代が含まれています
- ※1) 会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会(正会員・事業所会員)、もしくは一般社団法人日本能率協会(法人会員・協賛団体会員)の会員であることが必要です
会員ご入会の有無は、下記WEBサイトにてご確認ください
 - ・ 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
<<https://www.jipm.or.jp/company/memberlist/>>
 - ・ 一般社団法人 日本能率協会
<<https://list.jma-member.com/>>
- ※2) TPM経営者懇話会会員価格の適用には、公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 経営者懇話会の会員であることが必要です
TPM経営者懇話会会員の詳細は、次項をご参照ください

- 個人情報に関する取り扱いについて
ご記入いただいた個人情報は、当大会の運営・管理・資料送付、出欠の確認等に利用いたします。また、後日、当会より事業・サービス・セミナー等のご案内を送付させていただく場合がございます。当会は、ご提供いただいた個人情報を当会のプライバシーポリシーに則って安全対策を施し適切に管理いたします。当会のプライバシーポリシー、個人情報の開示・訂正・削除等の詳細につきましては、当会ホームページ(<https://www.jipm.or.jp/>)をご覧ください

- 免責事項
天災地変や伝染病の流行、大会会場・輸送等の機関のサービスの停止、官公庁の指示等の当会が管理できない事由により大会内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当会ではその責任を負いかねます

TPM経営者懇話会 会員募集のご案内

(正会員・事業所会員企業の方：38,500円[税込み]、会員外企業の方：77,000円[税込み])

- 公益社団法人日本プラントメンテナンス協会では、経営者・経営幹部の皆さまへ、最新のTPM活動の内容や、設備管理、人材育成に関する情報を発信する「TPM経営者懇話会」会員制度がございます
- 上記の情報発信のほか、当会開催の各種イベントに無料でご招待する特典もございます
- ご興味ございましたら、まずは下記のお問い合わせ先までご連絡ください。お待ちしております

 公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
Japan Institute of Plant Maintenance

普及推進部 TEL：0120-451-466 (または03-6865-6081) E-mail：EVENT@jipm.or.jp

これからのモノづくりと経営者へのメッセージ2024 豊田 公式サイト

< https://info-jipm.jp/event/koremono/tfom2024_toyota/ >

